

「仮処分」第3回審尋までの経過

7月21日 第1回審尋

四国電力側は誰も出席せず。しかし裁判長の判断で実質的な審理に入った。原告は訴状をはじめとして膨大な資料を提出したので、裁判長から「争点を絞って欲しい」と要請があった。

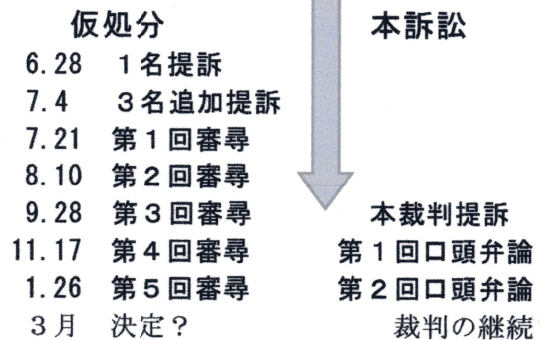
8月10日 第2回審尋

被告四国電力代理人が初めて出席し、原告申立の却下を主張した。今後の審尋の進め方について裁判長が原告側、被告側双方に意見を求めた。プレゼンテーションを入れたいという被告四電の申し入れについては、受け入れない、と裁判長が判断を下した。このことで、早期の決定の道筋が見えてきたと考えられる。(プレゼンを導入した場合には、相当な時間が費やされること、また日程がとりづらくなり、結果的に裁判日程が大きく先送りされることが予想された。) 前回裁判長から要請のあった「争点絞り」について弁護団は地震、津波、地滑り、基準地震動の大きさについて、と回答した。

9月28日 第3回審尋

11月17日第4回審尋と併せて、来年1月26日第5回審尋が新たにセットされた。裁判長は決定を下すためにどれ程の時間が必要であるのか模索していると思われる。マスコミ報道にもあったように、第5回審尋を設定したことで3月末までに決定が下されるのか、予断を許さない”不透明な”状況となってきました。私たちの命と暮らしを予想される事故から守るために、一刻も早い裁判所の判断を求めています。

大分地裁での裁判の流れ



第2次原告団を募集します

今後とも伊方原発再稼働に反対し、運転をとめる運動の輪を拡げていきましょう。9月28日に提訴した後、一段落ついたので、もう原告として参加できないように思われている方もいるようです。そんなことはありません。私たち原告団に加わっていただきたい。事務局としてさしあたり年内いっぱい追加提訴を受け、第2次原告団としていきたいと考えています。すでにもう受付は始まっており、十数名の方が原告の予定です。

応援団募集

あわせて、応援団になっていただけるよう、周りの方に声かけを続けていきましょう。

「11月23日(祝日 水)コンパルホール」
映画「日本と原発 4年後」上映会+
監督兼弁護士「河合弘之」講演会

時間13:30~15:45 参加費: 無料
主催 グリーンコープ大分

あの河合節がまたまた聞けます、サクレツします。6月5日の講演会でファンになった人もいらっ

しやるかと思います。監督として第1作「日本と原発」は全国各地で上映されました。その勢いで完成した第2作目が本作品であり、大分市の上映となりますのでお見逃しなさい! (河合さんの講演は上映後となります。)

編集後記

▼「訴状」の全文を知りたい方はホームページ上で <http://ikata-sashitome.e-bungo.jp/> にアクセス本訴のコーナーで読むことができます。また、印刷した資料が欲しい方は事務局までご連絡ください。▼なお、ホームページは原告の声No.1紹介の伊東が担当していますのでよろしく。▼今回からはじめて編集を担当する森山です。不慣れですが、頑張ります。皆様方のご理解ご協力の良いものにしていきたいと思っています。▼新潟県知事選で東電柏崎刈羽原発再稼働反対を訴えた米山隆一氏が勝利しました。”民意”は原発再稼働ノーということが明らかになりました。鹿児島県三田園知事誕生に続いて2県目です。きっと私たちの裁判にも追い風になります。事務局員募集中。キョウミある人、森山まで(森山)